

# 中小企業の経営改善及び地域活性化の取組み状況について

## 1.創業・新事業支援

### ●創業・新事業支援

全営業店に「創業・新事業相談窓口」を設置し、本部専門部署（経営支援部）と連携しながら創業・新事業の相談に迅速に対応できる態勢を整備しております。

### ●「創業塾」の開催

豊田市、豊田商工会議所等と共同による創業支援の取組として、創業を志す方が必要な知識・ノウハウを修得していただけるよう開催いたしました。

### ●産学連携による新事業創出支援

とよたイノベーションセンター（ものづくりの支援拠点）との連携支援

### ●中小企業施策支援

・補助金申請支援・経営力向上計画策定支援等 182件

## 2.事業承継支援

### ●全営業店に「事業承継相談窓口」の設置並びに「相談窓口マニュアル」を制定

すべての営業店で事業承継相談の一次対応ができる態勢を整備しております。

二次対応として、本部専門部署と外部機関との連携による自社株評価、相続税額の試算、株主対策等の支援を実施しております。

### ●とよた事業承継研究会の設置

当金庫は豊田市、豊田商工会議所と共同で「とよた事業承継研究会」を立ち上げております。

本研究会では、他の支援機関や学識経験者等の指導及び助言を受けながら、地元中小企業者の事業承継に係る調査、評価、分析をし、支援策の充実を図ってまいります。

### ●あいち事業承継ネットワークへの参画

県内の経済団体、金融機関、士業等関係団体がネットワークを構築し、中小企業の事業承継に係る現状把握及び専門家派遣等の支援を実施しております。

## 3.ビジネス・マッチング、M&A支援

### ●愛知ビジネスポータルサイト

愛知県内の商工会議所、信用金庫と連携して運営しております。加盟企業のSEO対策（検索サイトにおける上位表示）、マッチング支援を行っております。

### ●外部機関との連携支援

外部専門機関と連携してM&A情報の収集・提供を行っております。

## 4.経営改善・事業再生支援

### 《外部機関活用による支援状況》

○外部機関・外部専門家と連携して、高度専門的な経営相談、事業再生支援にも取組んでおります。

・とよたイノベーションセンター

・中小企業活性化協議会

※本部専門部署：経営支援部

（人員体制 13名 うち中小企業診断士7名）

## 5.地域活性化への取組み状況

当金庫は主に西三河を中心に、愛知郡、日進市、長久手市や名古屋（一部の地区を除く）等の地域を事業区域として、地元の中小企業者や地域の皆様が会員となつて、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄をお手伝いするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や地域の皆様と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化により積極的に取組むため、平成27年7月3日に豊田市、豊田商工会議所と三者包括協定（まちづくりパートナーシップ協定）を締結いたしました。

## 6.「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、令和3年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は407件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は12.77%、保証契約を解除した件数は94件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り）は0件です。

## 金融仲介機能のベンチマーク

当金庫では、お客様のニーズに応じたご融資や課題解決のお手伝いを行うなど、地域金融機関として金融仲介機能を発揮することにより地元経済の発展・活性化に貢献できるよう努めております。

### ■「金融仲介機能のベンチマーク」とは

金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標として平成28年9月に金融庁より提示されました。

- ・共通ベンチマーク:全金融機関が金融仲介の取組みの推進状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な指標。
- ・選択ベンチマーク:各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択する指標。

### 1.お取引先企業の経営改善や成長力の強化

□当金庫がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業のうち、経営指標（売上・営業利益率・労働生産性等）の改善や就業者数の増加が見られた先数（先数はグループベース）、及び、同先に対する融資額の推移

| ベンチマーク                              | メイン先数   | メイン先融資残高 | 経営指標等改善先数(※) |
|-------------------------------------|---------|----------|--------------|
| メインバンクの企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数 | 4,775社  | 2,950億円  | 2,168社       |
| ベンチマーク                              | 令和元年度   | 令和2年度    | 令和3年度        |
| 上記企業に対する融資残高推移                      | 1,408億円 | 1,451億円  | 1,665億円      |

※経営指標等改善先数はグループ中核企業単体ベース。

### 2.お取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

□当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

| ベンチマーク      | 総 数  | 好調先 | 順調先 | 不調先(※) |
|-------------|------|-----|-----|--------|
| 経営改善計画の進捗状況 | 639社 | 12社 | 84社 | 543社   |

※不調先には計画未策定先472社を含みます。

□当金庫が関与した創業、第二創業の件数

| ベンチマーク | 総 数  | ベンチマーク   | 総 数 |
|--------|------|----------|-----|
| 創業関与件数 | 791件 | 第二創業関与件数 | 74件 |

□ライフステージ別の与信先数、及び、融資額（先数単体ベース）

| ベンチマーク | 全与信先    | 創業期   | 成長期   | 安定期     | 低迷期   | 再生期  |
|--------|---------|-------|-------|---------|-------|------|
| 与信先数   | 8,118社  | 727社  | 317社  | 2,749社  | 533社  | 44社  |
| 融資額    | 3,790億円 | 234億円 | 201億円 | 1,922億円 | 191億円 | 69億円 |

#### ライフステージ分類について

- 1.創業期：創業、第二創業から5年まで（個人事業主を除く）
- 2.成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
- 3.安定期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%
- 4.低迷期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
- 5.再生期：貸付条件の変更または延滞がある期間

※全与信先には上記に分類できない企業も含まれるため、合計は一致しません。

### 3.担保・保証依存の融資姿勢からの転換

- ☐当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）

| ベンチマーク               | 先数   | 融資残高 |
|----------------------|------|------|
| 事業性評価に基づく与信先数および融資残高 | 94社  | 30億円 |
| 全体に占める割合             | 1.2% | 0.8% |

### 4.本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

- ☐販路開拓支援

| ベンチマーク       | 地元  | 地元外 | 海外  |
|--------------|-----|-----|-----|
| 販路開拓支援を行った先数 | 90社 | —   | 13社 |

各営業店のビジネスマッチング情報を金庫内部システムに登録し、お取引先同士のマッチング（商談）の機会を提供しています。また、外部機関と連携したマッチングのご支援も行っています。

- ☐M&A支援

| ベンチマーク  | 実績  |
|---------|-----|
| M&A支援先数 | 57社 |

お取引先のM&A（合併・買収）活動支援を行っています。なお、金庫のお取引先同士のご紹介のみならず、外部仲介会社を通じたM&Aに関する情報提供も実施しています。

- ☐事業承継支援

| ベンチマーク   | 実績  |
|----------|-----|
| 事業承継支援先数 | 68社 |

自社株評価の算定や外部コンサルと連携したソリューション提案を行い、円滑な事業承継を支援しています。また、お客様向けに事業承継に関するセミナーを開催しています。

### 5.他の金融機関及び中小企業支援施策との連携

- ☐外部専門家の活用

| ベンチマーク                 | 実績   |
|------------------------|------|
| 外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数 | 364社 |

- ☐中小企業支援策の活用

| ベンチマーク                         | 実績   |
|--------------------------------|------|
| 取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数 | 236社 |

各種補助金制度のご案内とともに、認定支援機関として申請手続きなどのお手伝いをしています。また、外部機関と連携した専門家の派遣等も行っています。

※各ベンチマークは令和3年度における実績です。

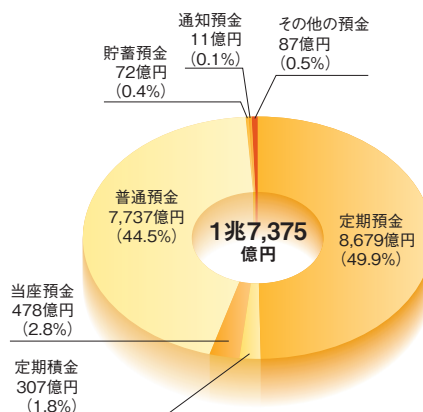


## お客様のご預金について

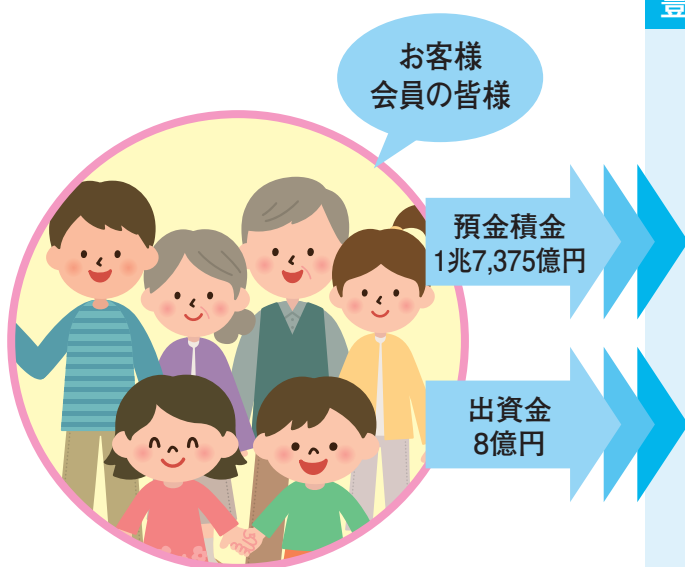
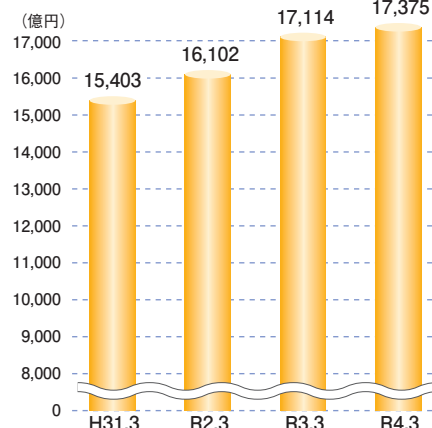
当金庫の令和4年3月末の預金積金残高は1兆7,375億円です。

お客様よりご信頼をいただき、ボーナスのお預け入れなど個人預金を中心に順調に推移しております。また、お客様の大切な財産の運用を安全かつ確実に、さらにご満足いただけるよう一層の充実に向けて努力しております。

■ 預金の構成



■ 預金の推移



### 豊田信用金庫 (とよしん)

(令和4年3月末現在)

|         |         |
|---------|---------|
| ● 常勤役員数 | 885名    |
| ● 会 員 数 | 58,076名 |
| ● 店 舗 数 | 42店舗    |
| ● 出 資 金 | 850百万円  |

#### 決算状況

厳しい経営環境にあって、個人向けの住宅ローンや消費者ローンを中心に積極的に融資を推進するとともに、経費の節減など経営の合理化、効率化に努めた結果、3月期決算では業務純益2,856百万円、経常利益2,852百万円、当期純利益1,964百万円を計上することができました。

今後についても、引き続き積極的な業務展開と安定収益の確保に心掛け、皆様によりご信頼いただけますよう努めてまいります。

## ご融資以外の運用について

当金庫の令和4年3月末の有価証券残高は4,415億円です。

当金庫はお客様の預金をご融資による運用の他に有価証券による運用も行っております。

有価証券運用については、安全性第一を心掛けて、国債や地方債など債券を中心に運用しております。

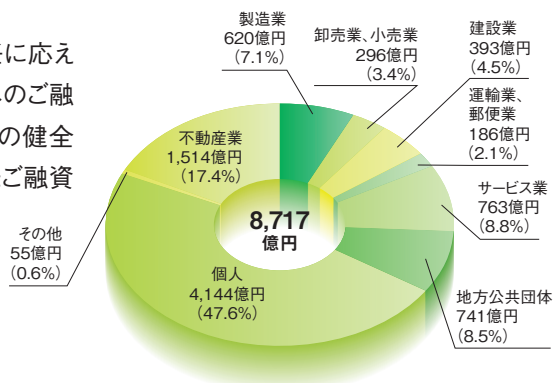


## 地域のお客様へのご融資について

当金庫の令和4年3月末の貸出金残高は8,717億円です。

当金庫は、預金者に対する責任に応えるべく、出資者である会員の皆様へのご融資を基本として、地元中小企業者の健全な発展と地域社会の繁栄に向けたご融資を心掛けております。

■ 業種別貸出金の内訳

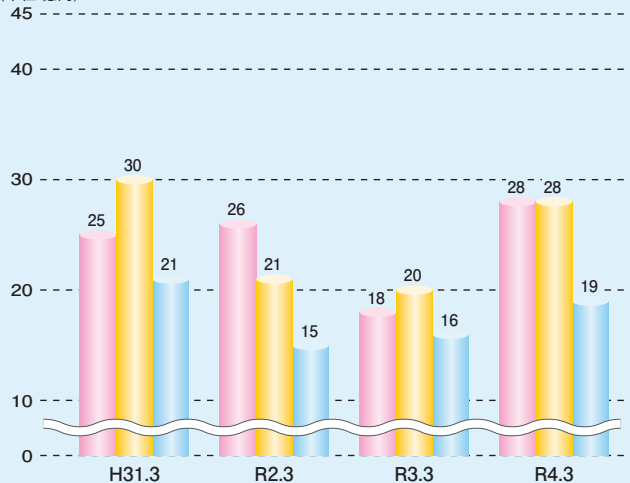


■ 貸出金の推移



■ 業務純益、経常利益、当期純利益の推移

(単位:億円)



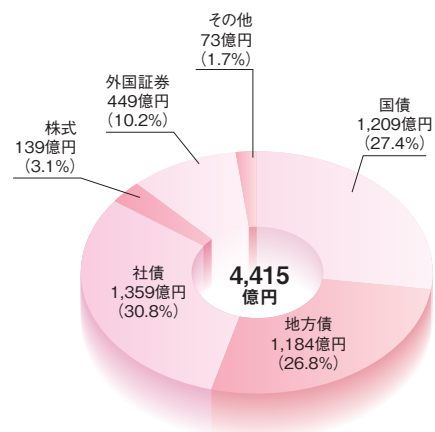
貸出金  
8,717億円

支援サービス



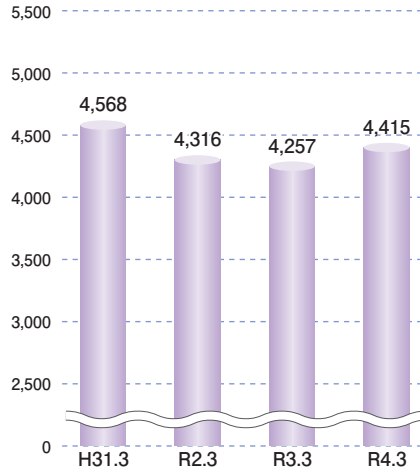
※記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

■ 有価証券の構成



■ 有価証券の推移

(億円)



## 取引先へのご支援について

### ■NTT西日本とのICTの利活用による地域の活性化に向けた連携協定の締結（令和3年6月）

- ・各種ICTソリューションで地域社会の課題解決に貢献するNTT西日本と連携し、地域経済の発展にさらに貢献していくことを目的として、両社で連携協定を締結しました。



### ■とよたで女性の起業できますPROJECT2021（令和3年7月～）

- ・豊田市役所、豊田商工会議所との合同企画プロジェクトであり、女性の起業をサポートしました。



### ■空き家情報バンクを活用した山村地域活性化支援（令和3年8月）

- ・平成27年7月に豊田市と豊田商工会議所、当金庫の3者で締結した「共働によるまちづくりパートナーシップ協定」を背景に、豊田市の山村地域に点在する「空き家」を活用して事業を始めたい方を対象に、3者に加え、受け入れ地域等とも連携した形での包括的な開業支援を行いました。



### ■信金中央金庫地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」の活用による豊田市への寄附について（令和4年2月）

- ・信金中央金庫（理事長：柴田弘之）が創設した地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」による寄附の実施にあたり、『外部人材マッチング活用による中小企業経営活性化プロジェクト』事業を当金庫が推薦し、寄附対象事業として選定されました。



## 地域への参加と貢献〈とよしんフードドライブの実施〉

令和3年11月の1ヶ月間、当金庫全営業店および本部にてフードドライブを実施いたしました。多くの皆さまからご理解とご協力をいただいた結果、集まった食料品は段ボール約40箱分となり、協力団体を通じて、こども食堂やひとり親家庭、留学生支援等に充てられました。

※フードドライブとは、ご家庭で余っている食料品を持ち寄り、協力団体を通じて必要としている方へ届ける活動です。



## 新型コロナウイルスに対する活動

新型コロナウイルスにより影響を受けた事業者をはじめとする地域のお客様への資金繰り支援と、地域貢献として豊田市へのサーモカメラの寄贈を行いました。又、お客様の健康を配慮し、感染防止として本部受付窓口へのサーモカメラの設置や全営業店窓口等へのアクリルパーティションの設置などを行っております。



### 相談窓口設置



新型コロナウイルス  
融資相談窓口

#### ■中小企業および 個人事業主の皆様へ

・新型コロナウイルス関連による影響を受けたお客様の資金繰りに関するご相談は、当窓口で承ります。

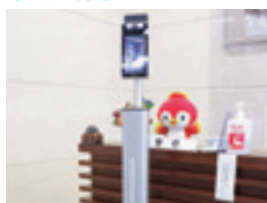
当金庫は、地元の皆様を応援するための取り組みをまいります。

豊田信用金庫

### 豊田市へのサーモカメラの寄贈



### 本部受付窓口にてサーモカメラの設置



### 全営業店の受付窓口にてアクリルパーティションの設置



### 店内ATMコーナーにてフロア誘導マットを表示



## 地域教育・文化への貢献〈公益財団法人 とよしん育英財団の活動〉

### ■奨学金事業

|     |          |                                                                                                               |
|-----|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 概 要 | 奨学生の資格   | 愛知県下に居住の中学生・高校生で、学業、人物ともに優秀でかつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる児童扶養手当(国)、愛知県遺児手当支給規則に定める支給要件を満たす世帯及び特に生活困窮と認められる世帯の生徒とする。 |
|     | 奨学生の種類   | 中学校奨学生、高等学校奨学生                                                                                                |
|     | 奨学生の応募時期 | 毎年4月から5月                                                                                                      |

### ■表彰・助成事業

#### 表彰(教育文化賞・教育文化奨励賞)

|      |                                                                                                                                                                                                 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 趣 旨  | 愛知県内における教育及び文化活動の振興に功績があると認められるものに贈ります。その対象者、申請方法等は次の要領によります。                                                                                                                                   |
| 対象者  | 表彰を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。<br>(1) 教育文化賞<br>多年にわたり地域の教育や文化の振興に貢献し、その功績が顕著な学校、個人又は団体。<br>(2) 教育文化奨励賞<br>地域の教育や文化に対する活動が活発で、その功績が顕著で特色あることや、将来嘱望される学校、個人又は団体。 |
| 応募方法 | 原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等からの推薦によります。(応募時期 毎年11月～12月)                                                                                                                                               |

#### 助 成

|      |                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 趣 旨  | 愛知県内における教育及び文化活動の維持発展に功績があると認められるものに助成金の交付を行います。その対象者、申請方法等は次の要領によります。                                                                                                                                                                       |
| 対象者  | 助成を受けることができるものは、教育及び文化の分野において、地域を基盤としている個人又は団体で、次の各号に掲げるものとします。<br>(1) 原則として、行政機関(国又は県)から助成を受けていないこと。<br>(2) 教育及び文化活動の維持発展に努力し、地道に継続的に創造・研究活動並びに青少年の健全な育成のための活動を行っている個人又は団体で、営利を目的としないこと。<br>※「文化活動」とは、音楽、演劇、舞踏、伝統芸能、美術、工芸、文芸、郷土史研究などの分野をいう。 |
| 応募方法 | 原則として、市町村役場、教育委員会、学校長等の推薦申請とします。<br>(応募時期 毎年11月～12月)                                                                                                                                                                                         |



## 豊田信用金庫×【SDGs】に関する取組みについて

### —豊田信用金庫 SDGs宣言—

豊田信用金庫は経営理念とSDGsとの親和性を鑑み、経営理念具現化のため、また、お客さまをはじめ地域の社会的課題解決および企業の持続的成長、地域経済活性化への貢献のために、SDGsの達成に尽力してまいります。



### ～持続可能な社会の実現のために～

| 取組時期 | 主な取組実績                                          |
|------|-------------------------------------------------|
| 令和3年 | 5月 豊田市小中学校等へ図書寄贈 一八橋支店新築移転記念事業—                 |
|      | 公益社団法人愛知県緑化推進委員会「緑の羽根共同募金」寄付                    |
|      | 7月 とよた事業承継プラットフォーム（事業承継に関する相談窓口）開設              |
|      | 豊田市「ソーラーシェアリングセミナー」後援                           |
|      | 8月 知立市小中学校等へ図書寄贈 一八橋支店新築移転記念事業—                 |
|      | 10月 人材紹介業務開始                                    |
|      | 豊田市「脱炭素スクール」協力                                  |
|      | 豊田市「食べきりポイントキャンペーン2021第2弾」協賛                    |
|      | 日進市へ車両寄贈 一日進支店新築移転記念事業—                         |
|      | 「スポGOMI大会inとよた」協賛                               |
| 令和4年 | 1月 食料品寄付活動「とよしんフードドライブ2021」実施                   |
|      | 中京テレビ×豊田市デイズ「2大メディア合同SDGs普及推進事業」協賛              |
|      | フコクしんらい生命保険株式会社との共同寄付事業開始                       |
| 令和4年 | 1月 「Toyoshin Economic Report 2021年度冬号」SDGs特別号発行 |
|      | 3月 とよたビジネスフェア出展「テーマ：カーボンニュートラル」                 |



令和3年10月 スポGOMI大会inとよた協賛



令和3年11月 とよしんフードドライブ実施



食料支援を行った子ども食堂より感謝のメッセージ

### 金融教育実績

| 取組時期 | 主な取組実績                    |
|------|---------------------------|
| 令和3年 | 4月～7月 愛知学院大学産学連携講座（全15回）  |
|      | 10月 豊田市立藤岡南中学校キャリア教育      |
|      | 愛知工業大学金融リテラシー教育           |
|      | 11月 豊田市立高橋中学校職場体験学習（高橋支店） |
|      | 豊田市立美里中学校職場インタビュー（野見山支店）  |

### SDGs私募債取扱実績

| 年度    | 件数 | 発行額      |
|-------|----|----------|
| 令和元年度 | 1  | 50百万円    |
| 令和2年度 | 7  | 480百万円   |
| 令和3年度 | 10 | 660百万円   |
| 計     | 18 | 1,190百万円 |